



平成28年11月10日

各 位

上場会社名 トレーディア株式会社
 代表者 代表取締役社長 古郡 勝英
 (コード番号 9365)
 問合せ先責任者 取締役財務本部長 山口 勝
 (TEL 078-391-7170)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,105	55	60	37	2.52
今回修正予想(B)	6,623	△44	△19	△8	△0.56
増減額(B-A)	△482	△99	△79	△45	
増減率(%)	△6.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	6,950	44	62	77	5.31

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,310	110	120	75	5.11
今回修正予想(B)	13,510	60	90	50	3.41
増減額(B-A)	△800	△50	△30	△25	
増減率(%)	△5.6	△45.5	△25.0	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	13,702	27	71	68	4.67

修正の理由

第2四半期の連結業績予想につきましては、円高による為替の影響を受け輸出部門の売上高減少、国内消費低迷による中国からの雑貨輸入等の取扱いが減少し輸入部門の売上高減少、並びに外注費比率の上昇により粗利益確保が図れず営業利益が大幅に減少する見込みであります。これに伴い、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が、前回の予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましても、配当金による営業外収益もありますが、上記事項をふまえて引き続き厳しい状況が続くとの判断により、前回の予想を上記のとおり修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月13日発表)	—	—	—	5.00	5.00
今回修正予想	—	—	—	3.00	3.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	—	—	5.00	5.00

修正の理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元が経営の最重要課題の一つであると認識しており、業績の状況や経営環境などを総合的に勘案し実施することとしております。

当期の期末配当につきましては、平成29年3月期の通期業績が当初計画を下回る見込みとなったことから、業績及び財政状態を総合的に勘案し、当初予想1株につき5円を1株につき3円とさせていただきます。

今後につきましては、長期的な安定配当を維持できることを目指して、業績の回復に努力する所存でございます。

(注)上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上